



「象山記念館 展示リスト」

2020年3月18日（水）～6月21日（日）

※展示の日程・内容は変更する場合があります。

旧館展示室

資料名	作者	年代	指定等	数量	所蔵他
1 佐久間神溪詩文	佐久間神溪	江戸中期		1巻	近山家資料
2 佐久間恪二郎長歌	佐久間恪二郎	幕末～明治		1巻	近山家資料
3 白羅紗割羽織	佐久間象山	幕末		1点	近山家資料
4 ペルリ来航饗応図并銃の図		嘉永7年(1854)		1巻	近山家資料
5 アメリカ人来朝請取場所留図		嘉永6年(1853)		1点	大平
6 水盛器(測量用水準器)		弘化3年(1846)		1点	
7 三針時計		天保14年(1843)		1点	
8 電気治療機		文久2年(1862)		1点	
9 乳鉢				1点	
10 蒸留器				1点	松代小学校
11 地震予知器		安政5年(1858)		1点	
12 カメラ(留影鏡)模型				一式	
13 琴曲伝来		天保5年(1834)頃		1巻	個人
14 象山自製七絃琴		弘化4年(1847)		1点	近山家資料
15 象山遭難につき藩への届け出		元治元年7月12日		1点	近山家資料

真田宝物館企画展

「信之のキモチ」

2020年3月25日(水)～6月21日(日)まで

新館展示室（佐久間象山遺墨コレクション）

資料名	作者	年代	指定等	数量	所蔵他
16 大筆(佐久間象山所用)	佐久間象山	不明		1本	象山神社寄託
17 桜賦(レプリカ)	佐久間象山	(万延元年・1860)		1幅	象山神社寄託
18 水墨山水画(レプリカ)	佐久間象山	(安政4年・1857)		1幅	象山神社寄託
26 七言絶句(江城五月雨)	佐久間象山	天保4年～5年(1833～34)		1幅	坂本コレクション
27 五言絶句(江広夜色静)	佐久間象山	天保11年(1840)		1幅	坂本コレクション
28 雑感六首之一(自非心服難)	佐久間象山	嘉永3年(1850)		1幅	坂本コレクション
29 五言古詩(我有数壺酒)	佐久間象山			1幅	坂本コレクション
30 勤学歌并短歌(むさしのが)	佐久間象山	年未詳		1幅	坂本コレクション
31 兵要(漢士兵家之書)	佐久間象山	安政4年(1857)～万延元年(1860)		1幅	坂本コレクション
32 題楠公之像(楠公寔帝賚)	佐久間象山			1幅	坂本コレクション
33 七言絶句(千枝萬朵花如綴)	佐久間象山	年未詳		1幅	坂本コレクション
34 七言絶句(園林月落風露凄)	佐久間象山	晩年		1幅	坂本コレクション
35 佐久間象山肖像	宮本 孟	明治12年(1879)		1点	坂本コレクション
36 象山堂(まくり)	佐久間象山	幕末		1点	坂本コレクション
36 象山堂(まくり)	有栖川熾仁	明治前期		1点	坂本コレクション
37 佐久間象山印章	佐久間象山所用			5点	近山家資料
38 唐墨(蔵煙 書素功防古)	佐久間象山所用			1点	近山家資料
39 硯	佐久間象山所用			5面	象山神社寄託

2017年5月19日、古美術蒐集家である坂本五郎氏より、明治時代の医師であり、佐久間象山研究家としても知られる宮本仲が収集した「佐久間象山遺墨コレクション」が一括寄贈されました。

坂本氏は、このコレクション蒐集について次のように述べられています。

私は、戦後、東洋古美術を中心にさまざまな美術品に出会った。其の長い道程の中、不図、信州の出自、宮本仲翁が終生かけたコレクション「佐久間象山の書」の一群を伝得する幸運に恵まれた。佐久間象山の偉大さは、十分心得ていた。同時に、これら遺墨が象山の人と成りを投影する貴重な存在であることを何より尊んだ。さらに、翁生前に手許を離れた遺墨に、一再ならず巡り会った。これまた、翁の遺志に想いを馳せ、逃すことなく、順次、収蔵に加えていた。これらを図版で掲出し、すべてに釈文を付した本にまとめておけば、今後の佐久間象山研究の基本文献になること必定、と。この様な思いを胸に秘めながら、このコレクションを大切に持ち続けた。

『新修 佐久間象山遺墨集』より

ここに、坂本氏のご芳志に添い、広くコレクションを公開するとともに、永く保存し、活用させていただきます。

